

“観る”から“関わる”へ。演劇の見え方が変わる5日間。

インプロ、企画、運営——演劇にふれる3つの体験。

その出会いが、きっとあなたの視野をひらくきっかけになる。

～地域の舞台制作を考える～

ワークショップ 5days

@札幌市教育文化会館

観せたい、を形にする。— 公演を生み出す、はじまりの話 —



7/21
(月・祝)

舞台芸術企画セミナー

劇団☆新感線 顧問

講師 細川 展裕氏

東京などで行われている大型の公演はどのようにして企画・制作されているのか。演劇プロデューサー・細川展裕氏を招いて、首都圏のこと・札幌のことなどディスカッションを行います。

中学生・高校生限定

7/19(土)
7/20(日)

インプロビゼーション ワークショップ

インプロビゼーション(即興演劇)は創造力、個性、瞬発力が活かせます。でも、どうやって?を体験してみよう。

演じたい、を解き放つ。— 自分の中に眠る、表現のはじまり —

7/22(火)
7/23(水)

当日運営スタッフ ワークショップ

劇場に行くと、最初に出会う「当日運営スタッフ」。どんなことをしているのか体験してみよう。

届けたい、をつなぐチカラ。— 作品との出会いを整える、場づくりのはじまり —

学生 (U18) 価格

5日間フルコンプリート	4,000円
舞台芸術企画セミナーのみ	1,500円
当日運営スタッフワークショップのみ	1,000円
インプロビゼーションワークショップ + 舞台芸術企画セミナー	3,000円
インプロビゼーションワークショップ + 当日運営スタッフワークショップ	2,500円
舞台芸術企画セミナー + 当日運営スタッフワークショップ	2,500円

※当日は受付にて学生証を必ずご提示下さい。

一般：セット割引価格

舞台芸術企画セミナー + 当日運営スタッフワークショップ	3,500円
------------------------------------	--------

※ インプロビゼーションワークショップと当日運営スタッフワークショップにつきましては、全日参加できない場合も同額となります。

※ 定員に達し次第、受付終了となります。

※ 各セミナーの個別の価格は裏面をご確認ください。

申込方法

下記内容を申込フォーム (URL) からご記入の上、お申込ください。

- ① 希望ワークショップ or セミナー
- ② 氏名
- ③ 電話番号 or メールアドレス
- ④ 所属劇団名 (ない場合は空欄で)
- ⑤ 演技の経験の有無、経験について簡単に説明をお願いします。

5月23日より申込を開始致します。
募集人数に達し次第、応募を締め切ります。

【申込先】

教文演劇フェスティバル事務局
(札幌市教育文化会館事業課)
札幌市中央区北1条西13丁目
お問合先: en_fes_mail@yahoo.co.jp
TEL: 011-271-5822

申込はこちら



予告

教文演劇フェスティバル
今年の短編演劇の王者は誰だ?!

短編演劇祭
2025

8.29(金)開催!

“観る”から“関わる”へ。演劇の見え方が変わる5日間。

ワークショップ5 days

ワークショップ・セミナーは全て
札幌市教育文化会館 研修室 401 にて開催

講師

即興組合

2001年教文演劇フェスティバルの即興（インプロビゼーション）ワークショップ（講師：現在国内外で活躍するインプロバイザー・絹川友梨氏）受講者が発足した即興演劇集団。その後も絹川友梨に手解きを受け、市内外での即興公演（音響や照明もすべて）や依頼に応じてのコミュニケーション、表現、リーダー養成などのワークショップを行う。また、シアトルのUnexpected Productionsのランディ・ディクソンより常に進化しているインプロビゼーションを学ぶ。
2009年「シアタースポーツ」のライセンスを取得し北海道で唯一の上演許可を得ている。



体験
×
拡がり

中学生・高校生 限定

演じたい、を解き放つ。

— 自分の中に眠る、表現のはじまり —

先着
15名

インプロビゼーション WS

ワークショップ

演劇には様々な表現手法があるが、中でもインプロビゼーション（即興演劇）は創造力・個性・瞬発力を活かすことが求められます。そこでインプロビゼーションを学んで体験する内容を行います。

日時：2025年7月19日(土)~20日(日)

各日 13:00 ~ 16:00

対象：市内の中学生・高校生

参加料：1,500円(全日) ※全日参加できない場合も同額となります。
(学生[U18]価格、セット割引価格はおもて面をご確認ください。)

講師

細川 展裕

劇団☆新感線 顧問

1958年愛媛県生まれ。1985年鴻上尚史率いる劇団第三舞台に制作として参加。同劇団をサードステージとして法人化し1998年まで代表を務める。1999年からは(株)ヴィレッチに移り劇団☆新感線のプロデュースに携わる。

学び
×
拡がり

観せたい、を形にする。

— 公演を生み出す、はじまりの話 —

先着
50名

舞台芸術企画セミナー

大型公演を企画・プロデュースする講師を招き、事例紹介をいただくほか、舞台公演を企画する上で気を付けるべき点等について、札幌の現状と照らし合わせながらディスカッションを行います。

日時：2025年7月21日(月・祝)

13:00 ~ 17:00

対象：どなたでも

参加料：2,500円
(学生[U18]価格、セット割引価格はおもて面をご確認ください。)

ファシリテーター

小島 達子

(株)tatt 代表取締役

札幌を拠点に俳優・プロデューサー活動を行う。劇団ELEVEN NINES所属。2018年に演劇制作・マネジメント業務を行う株式会社tattを起業。舞台、ドラマ、映画、ナレーションほか、活動は多岐に渡る。札幌演劇シーズンプログラムディレクター。



司会

カジタシノブ

合同会社 tab 代表

オルタナティブスペースATTICの運営後、フリーランスを集めたシェアオフィスtabを設立。様々な文化イベントの企画・運営・広報を行うと同時に各種制作ディレクション、コーディネートを行うなど、分断しがちな文化と経済のはざまでも多面的に事業を展開。

講師

ウメツケンイチ

当日運営スタッフ・俳優

大学卒業を機にフリーランスで当日運営スタッフとして、札幌市内の劇団に関わり、スタッフチームex.fictionを結成。スタッフや俳優の傍ら、ワークショップ講師や演劇受付のマニュアルをWEBで公開するなど、当日運営するスタッフとしての裾野を広げる活動に取り組む。

講師

伊藤しょうこ

劇団怪獣無法地帯 副代表
サントリーパブリシティサービス(株)所属

市内にて役者として活動後、劇団怪獣無法地帯を旗揚げ。副代表として作・演出・役者の他、制作業務も担当。2009年よりサントリーパブリシティサービス(株)にてレセプション・アシスタントマネージャーとして劇場・コンサートホールのご案内業務に携わっている。

23日

学び
×
拡がり

届けたい、をつなぐチカラ。

— 作品との出会いを整える、場づくりのはじまり —

先着
15名

当日運営スタッフ WS

ワークショップ

公演に不可欠な存在である当日運営スタッフに焦点を当て、どのような仕事内容を行うのか、1日のスケジュールの流れなどを説明しつつ、ロールプレイングなども行います。

日時：2025年7月22日(火)~23日(水)

各日 19:00 ~ 20:30

対象：どなたでも

参加料：1,500円(全日) ※全日参加できない場合も同額となります。
(学生[U18]価格、セット割引価格はおもて面をご確認ください。)